



清音公民館 (参加人数 22名)

議会報告会

一括交付金制度 市立美術博物館構想

たくさんのご意見

～皆さんからいただいた貴重なご意見を当局へ提言していきます～



山手公民館 (参加人数 16名)

市内4カ所で開催 市民60名が出席

第4回議会報告会を11月10日(日)、市内4カ所(山手、久代、清音、水内)の公民館、分館で合計60名のご出席をいただき開催しました。

報告会では、市議会議員全員が2班に分かれ、「議会改革の取組」、「平成24年度決算の状況」などを報告したあと、議会運営や市政について、市民の皆さんとの意見交換も行ないました。多くのご意見ご提言、大変ありがとうございました。

各関係委員会では、当日のご意見等について、12月定例市議会中、所管事務調査を実施。特に、厚生委員会では、「一括交付金制度」について、継続して調査することを決定しています。

ここでは、ご意見、ご要望の一部を紹介します。
(紙面の都合で一部省略)

問 今回の選挙で定数24名に対し立候補者が25名しかいなかった。議会改革において、定数削減問題をどう考えるのか。
答 本市の場合、人口規模に比べ、面積が広いのは分かるが、定数が多いと思う。定数議論の考え方を聞かせてほしい。

問 平成17年3月の合併により、旧1市2村44人の議員数は、新市で24人になった。逆に、複雑多様化する行政ニーズに伴い、議会、議員の責務も増えているという面もある。この4年間の任期中に、議員間でしっかり議論したい。
答 平成25年6月議会、議会の総意として、早期実現の決議をしている。しっかり進めたい。

問 市立美術博物館計画はどうなっているのか。市債や寄付を募っても早期建設されることを期待している。
答 平成25年6月議会、議会の総意として、早期実現の決議をしている。しっかり進めたい。

◎清音分館

問 道路の補修要請はどのよう

割愛しています。

◎山手公民館

問 初めて参加したが、議会の様子や決算状況がよく分かって良かった。市の施策や財政状況等、重要な事だが、報告会への出席者が少なく寂しい。知恵を絞ってPRしてほしい。
答 今後とも、報告会開催のPRをしっかりと、多くの人に来ていただけるよう努力する。インターネット環境があれば、過去に開催の議会も含めて、いつでも議会中継を見ることができるようになる。

問 山手地区の将来像をどのように考えて取り組んでいるのか。
答 山手は交通の利便性もありベッドタウン化は避けて通れないと思うが、景観の保持と人口増加の調和を図り、発展を考えていきたい。

問 山手は人口も増え、下水

問 地区の土木担当員に相談してほしい。緊急であれば、地域応援課もある。
問 来年度から一括交付金制度を始めると聞いているが、説明会がなく、内容が不明で心配している。
答 議会としても、各地域で早急に説明会等を行うよう担当課に伝える。

問 市立美術博物館構想を立て、早期に建設することを決議しているが、実現できるのか。
答 議員全員の願いでもあり、財政状況も見据えながら実現を目指したい。

問 学校給食の食材に地元食材を使う現状と目標値はどうか。
答 目標値は35%、現在(11月中旬)は約17%である。

◎水内分館

問 一般質問を一問一答方式に改めた前後2回傍聴したが、



久代分館 (参加人数 10名)

問 道の処理能力の問題がある。家が増える事との関連もあるが、どうするのか。
答 下水処理能力は超えてはいないが、限界に近づいていると聞いている。今後とも注視していきたい。

◎久代分館

問 市民の満足度を考え、政策で市民を元気にしてほしい。
答 議会としての報告会開催、また、議員活動を通じ、皆さんの意見を市政に反映させていく。

問 議員のせいではないが、



水内分館 (参加人数 12名)

問 一括の方が分かりやすかった。一長一短はあるが、一問一答の方が答えが分かりやすく議論も深まると考えている。
問 水内地区は自主防災組織がほとんどできていない。何かいい方法はないか。
答 一括交付金制度導入のこともある。ぜひ地元の方で話し合っていたきたい。

問 地区の子どもの少ない。今後どのような考えなのか。
答 市では、維新学区などを英語特区とし、他地区からの編入に期待している。今後とも注視し、提言していきたい。